

ドクターカーレジストリ 操作マニュアル

CSV入出力・欠損確認

Ver.2.1
create: 2025/06/04
last update: 2025/12/19

更新履歴

バージョン	更新内容
1.0	新規作成
2.0	Excel版マニュアルから移行し、内容刷新。 2025年12月改修内容を反映。（入力不要文字の表示、CSV入力処理中表示）
2.1	欠損確認機能を追加。

1 .CSV出力

- ①一覧画面を表示し、条件を入力して検索します。
 - ・【必須】 出勤日開始～終了を設定（※最大1年間設定可）
 - ・【任意】 各種条件全件出力したい場合には、
[要請][ミッション][性別]を「全て」に設定し、
[年齢][連結番号][一時保存あり]の条件を外します。

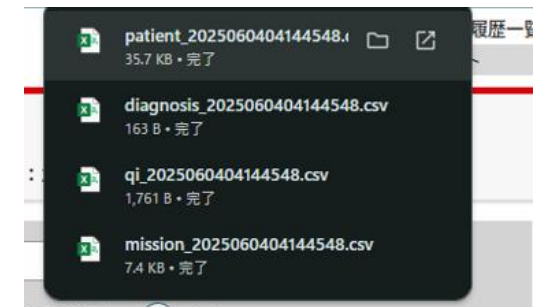
- ②CSV出力 ボタンを押します。

検索表示した一覧のレジストリデータが、CSV出力の対象となります。

- ③ダイアログで、「はい」を選択します。



- ④CSVが4種類ダウンロードされます



1.CSV出力

【ダウンロードされるCSVについて】

- ファイルの種類と名称について



CSVは4種類ダウンロードされます。

- 要請情報CSV (mission_YYYYMMDDHHmmss.csv)
- 傷病者情報CSV (patient_YYYYMMDDHHmmss.csv)
- 診断名情報CSV (diagnosis_YYYYMMDDHHmmss.csv)
- 主観的有効性評価CSV (qi_YYYYMMDDHHmmss.csv)

※画面のダウンロードファイル表示は、Windows Chromeでの表示例です。
特にダウンロード保存先の設定がない場合は、PC標準の「ダウンロード」フォルダに格納されます。

- 入力不要文字の表示について

収縮期血圧(SBP) : mmHg (0~300) 不明/未記載



救急隊 - 収縮期血圧(SBP)	救急隊 - 収縮期血圧(SBP) - 不明・未記載
sbp_g	sbpu_g
数値	数値
	0:不明/未記載なし 1:不明/未記載あり
	9999
	1

CSVでは登録状況に関わらず、レジストリの全項目が出力されます。
(現在の登録状況において) 入力が必要である項目には、
値が欠測している項目との区別のため、値に「9999」が表示
されています。

※登録画面において、(入力状況により、) 画面に表示されていない項目や、
不活性になっている項目、不明/未記載と連動する項目が対象となります。

(左記の例)

収縮期血圧(SBP)が不明/未記載 で登録されている → SBPの計測値：入力不要

2.CSV入力

2-1.アップロード手順

①Excelなどで値を編集し、ファイルを保存します。

※値入力の詳細は、次項からを参照ください。

※「1.CSV出力」の機能で出力したファイルをご利用ください。

1	全国全出請	基地病院	基地病院	要請	ミッション	搬送	ドクター	出動要請	出動要請	出動要請	出動要請	要請内容	要請基準	要請方式	D-Call	Ne	D-Call	Ne	要請時	前	医療スタ	医療スタ	医療スタ	医療スタ	
2	dcid	bhid	bhid_refc	req	msn	msntyp	dctyp	reqprf	reqfd	reqfd_refc	timc_dc	reqcnt	reqkw	reqst	d_callnet	d_callnet	multreq	phy1	phy1_refc	physpec	physpec				
3	数値	数値	文字(参照)	数値	数値	数値	数値	文字	文字	文字(参照)	日付	文字	数値	数値	数値	日付	数値	数値	文字(参照)	数値	数値	数値	数値		
				1:応需 2:不応需	1:継続 (傷病者 接触) 2:中止	1:現場搬 送 2:施設間 搬送	1:I-1ドク ターカー (搬送機 能付き) 2:I-2ラ ビッド クター カー 3:III-1 WS型ド クター カー(搬 送機能な し) 4:III-1 WS型ド クター カー(搬 送機能付 き) 5:III-2 WS型ド クター	1:北海道 2:青森県 3:岩手県 4:宮城県 5:秋田県 6:山形県 7:福島県 8:茨城県 9:栃木県 10:群馬県 11:埼玉県 12:千葉県 13:東京都 14:神奈川県 15:新潟県 16:富山県 17:石川県 18:福井県 19:山梨県 20:長野県 21:岐阜県 22:静岡県											1:寛知 (現着 前) 0:現着後	1:あり 0:なし		1:あり 0:なし		0:なし 1:あり	0:なし 1:あり
4																									
5	94	13009	地方独立	1	1	2	1	1	36	旭川市消	11/30/202	CSV出力	9999	9999	9999	9999	0	13009097	多摩テス	1	0				

ヘッダ4行は削除せずそのまま

- ・ 変更したい値があるdcidの行のみ残す
- ・ 変更のある値を編集
- ・ 変更のない値はそのまま

2.CSV入力 > 2-1.アップロード手順

JGEMS Doctor Car レジストリレジストリ

システム管理 管理者 ログアウト

履歴一覧

要請：127件 / ミッション応需：106件 / ミッション不応需：21件 / ミッション中止：29件 / ミッション継続：77件 / 傷病者搬送あり：66件 / 傷病者搬送なし：2件 / 一時保存：13件

出動日：2025/06/01 ~ 年/月/日 基地病院： [選択]

全国全出動通し番号(dcid)： [入力] 要請： 全て 応需 不応需 ミッション： 全て 継続 (傷病者接触) 中止

年齢： [入力] 歳 ~ [入力] 歳 性別： 全て 男 女 連結番号： [入力] 一時保存あり： 情報無効を表示：

検索 クリア

追加 編集 参照 削除 CSV出力 **CSV入力** 集計

No.	Dcid	ドクターカー要請日時	基地病院	要請応需・不応需	ミッション継続・中止	要請内容
-----	------	------------	------	----------	------------	------

②一覧画面を表示し、CSV入力 ボタンを押します。

CSV選択

CSVファイルでデータを一括登録します。
アップロードするCSVファイルを選択してください。

要請情報CSV： **入力必須** ファイルを選択 選択されていません

傷病者情報CSV： 必要に応じて ファイルを選択 選択されていません

主観的有効性評価CSV： ファイルを選択 選択されていません

キャンセル アップロード

要請情報CSVを選択すると
ボタン活性化

③CSV選択ダイアログで、対象のファイルを選択し、アップロードします。

- ・ **【必須】 要請情報CSV**
※他2つのCSVの紐づけ情報となるので、
要請情報CSVの項目に変更がない場合でもファイルを選択してください。
- ・ **【必要に応じて】 傷病者情報CSV、主観的有効性評価CSV**
※診断名CSVは現在CSVアップロード対象にありません。

(ファイル選択例)

- ・ 要請情報のみ登録 (更新) する： 要請情報CSV を選択
- ・ 傷病者情報のみ登録する： 要請情報CSV と 傷病者情報CSV を選択
- ・ 主観的有効性評価のみ登録する： 要請情報CSV と 主観的有効性評価CSV を選択

2.CSV入力 > 2-1.アップロード手順

CSV入力処理を開始しました。
処理状況は「CSV処理中」ボタンをご確認ください。

はい

④アップロードすると、処理開始のダイアログが表示されます。
確認後、「はい」を押してください。

⑤入力処理中は、「CSV処理中」の表示がされています。

処理中表示がされている間は、
次のCSV入力はできません。
処理が完了するまでお待ちください。

※処理がすぐに完了した場合、「CSV処理中」が④の表示と同時に消える場合があります。

⑥アップロードが完了すると、
「CSV処理中」の表示が消えます。
データの登録を確認してください。

履歴一覧

要請: 34件 / 応需: 30件 / 不応需: 4件 / 中止: 3件 / 継続: 26件 / 傷病者搬送あり: 49件 / 傷病者搬送なし: 0件 / 一時保存: 1件

出動日: 2025/11/01 ~ 年/月/日 基地病院: [dropdown]

全国全出動通し番号(dcid): [input] 要請: 全て 応需 不応需 ミッション: 全て 継続 (傷病者接触) 中止

年齢: [input] 歳 ~ [input] 歳 性別: 全て 男 女 連結番号: [input] 一時保存あり: 情報無効を表示:

検索 クリア

追加 編集 参照 削除 CSV出力 CSV入力 集計 **CSV処理中**

No.	Dcid	ドクターカー要請日時	基地病院	要請応需・不応需	ミッション継続・中止	要請内容	多摩テ
1	94	2025-11-30 13:22:00	13009: 地方独立行政法人 東京都立病院機構 東京都立多摩総合医療センター	応需	継続 (傷病者接触)	CSV出力テスト 施設間搬送 No6	多摩テ

完了

履歴一覧

要請: 34件 / 応需: 30件 / 不応需: 4件 / 中止: 3件 / 継続: 26件 / 傷病者搬送あり: 49件 / 傷病者搬送なし: 0件 / 一時保存: 1件

出動日: 2025/11/01 ~ 年/月/日 基地病院: [dropdown]

全国全出動通し番号(dcid): [input] 要請: 全て 応需 不応需 ミッション: 全て 継続 (傷病者接触) 中止

年齢: [input] 歳 ~ [input] 歳 性別: 全て 男 女 連結番号: [input] 一時保存あり: 情報無効を表示:

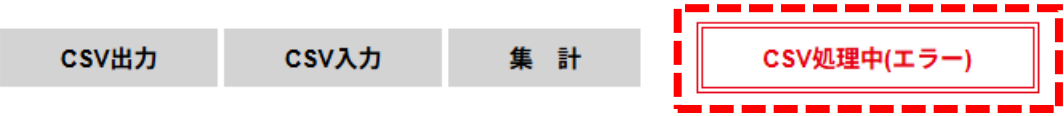
検索 クリア

追加 編集 参照 削除 CSV出力 CSV入力 集計

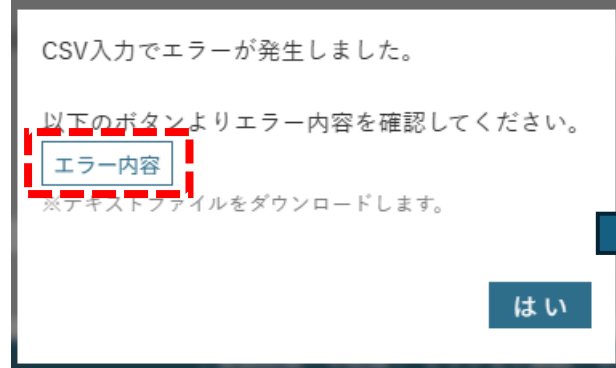
2.CSV入力 > 2-1.アップロード手順

【処理エラーがあった場合】

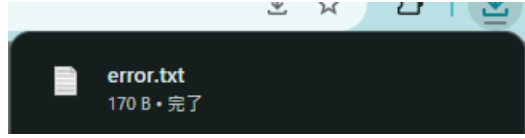
CSV入力処理でエラーがあった場合、下記のようにエラー表示がされます。
ボタンを押して内容を確認してください。



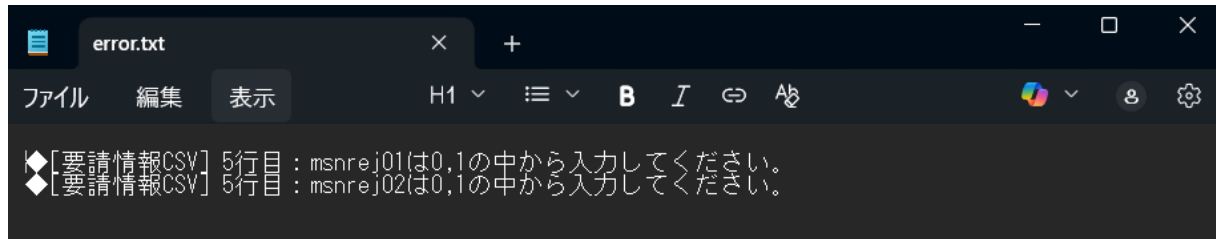
- CSVファイル内容に不備がある



ダイアログの「エラー内容」ボタンから、詳しいエラー内容がテキストでダウンロードできます。
CSVファイルと照らし合わせ、該当箇所を確認してください。



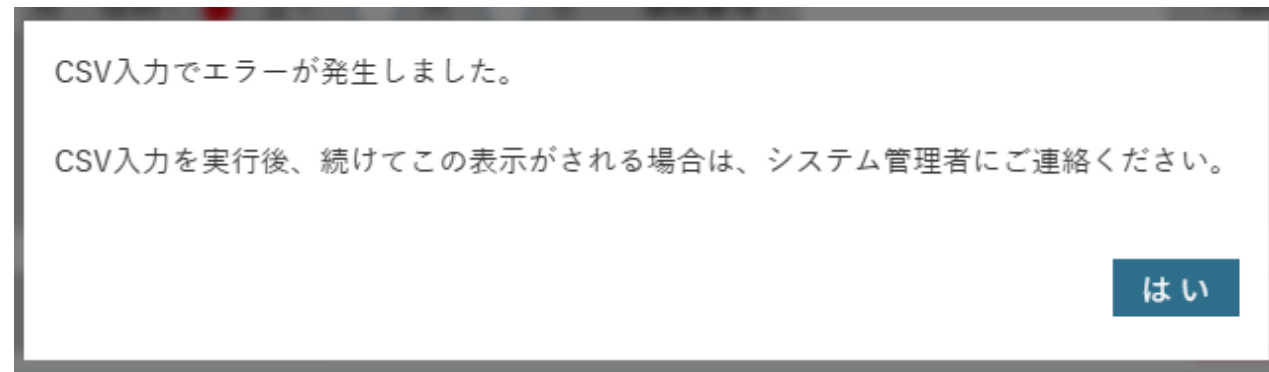
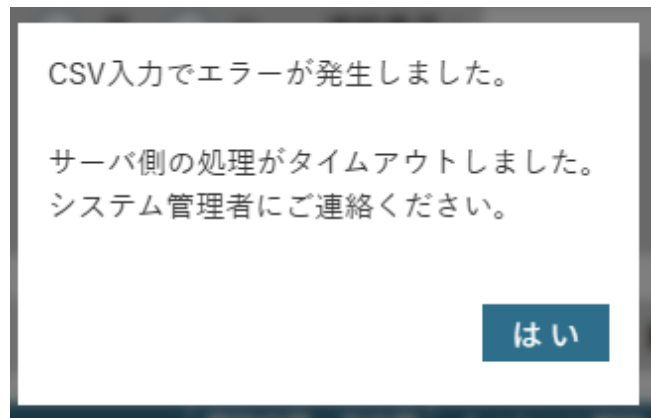
メモ帳などでerror.txtを開く



2.CSV入力 > 2-1.アップロード手順

- **その他のエラー**

「エラー内容」ボタンが表示されていないエラーメッセージの場合、大変お手数ですが、システム管理者にご連絡ください。



2.CSV入力

2-2.CSVの値入力（ファイル共通）

ここでは、CSVファイルおよび各項目の値編集について詳しく解説します。

日本語名	全国全出動	基地病院	基地病院	要請	ミッション	搬送
カラム名	dcid	bhid	bhid_refcol	req	msn	msntyp
型	数値	数値	文字(参照)	数値	数値	数値
備考				1:応需 2:不応需	1:継続 (傷病者 接触) 2:中止	1:現場搬 送 2:施設間 搬送
データ	216	14004	東海大学	1	1	1

全国全出動通し番号[dcid]

この番号は変更・削除しないでください。

要請毎に発行される通し番号で、
各CSVファイル間のデータも、この番号で紐づけしています。



全国全出動通し番号	基地病院番号
216	81

mission.csv



全国全出動通し番号	施設内登録番号	レポート種別
216	1	2

patient.csv



全国全出動通し番号	デブリーフィングを行ったか
216	1

qi.csv

(1~4行目) 値の解説（ヘッダ）行

この欄の表示を参考に、データを編集してください。
アップロード時は、削除せずそのままにしてください。

【日本語名】値の日本語名です。画面に表示している項目名に対応しています。

【カラム名】システム内、データベースでのデータ名です。

【型】

文字：文字で入力

数値：整数で入力

実数：小数点を含む数値で入力

日付: yyyy/MM/dd HH:mm 形式で入力

文字(参照用):

参照用に表示している値で、記入してアップロードしても無視されます。
該当列の左側の列がコードなどの数値の場合、数値の意味を表示します。
(例：基地病院、出動要請消防本部名・署など)

【備考】

値入力に関する備考を表記しています。

選択肢形式の場合は、こちらに列挙しています。参照して記入ください。

(5行目～) データ行

変更したい項目のみ変更してください。

変更しない項目は、値を編集せずにそのままにしておきます。

【（5行目～）データ行について】

- ・ 変更したい項目のみ変更してください。変更しない項目については変更せずそのままにします。
- ・ ファイルに記載されている全データが更新対象となります。変更が全くない要請（行）は、削除してください。

全国全出勤通し番号	基地病院番号	...
216	81	データ変更がない行 → ファイルから削除
217	81	

- ・ CSVでデータの更新ができない、CSV入力対象外の項目があります。
※詳しくは「付録. CSV入力対象外項目」をご覧ください。

【要請情報CSV（アップロード必須）について】

要請情報CSVの内容に変更がなくても、アップロード必須となります。

patient.csvやqi.csvの内容のみ変更がある場合：
mission.csvの、対応する全国全出勤通し番号(dcid)のデータ行を残してください。

(例) patient.csv dcid=216 にあるデータのみ変更したい

patient.csv dcid=216 のデータを変更
(ここでは連結番号)



全国全出勤通し番号	施設内登録番号	...	連結番号
216	1		20210720-1



全国全出勤通し番号	基地病院番号
216	
217	

「patient.csvで編集したデータに紐づくdcid」の行のみあれば良い。
(ここではdcid=216。)更新のない行は不要。

2-3.傷病者CSVの入力

全国全出	傷病者ID	傷病者通	傷病者搬	施設内登	年齢	月齡
dcid	ptid	ptno_refco	rptfrm	lnid	age	mage
数値	数値	文字(参照)	数値	文字	数値	数値
			傷病者搬 送有無 1:あり 3:なし			
213	1	1	1	pt1-20201	88	9999
214	1	1	1	pt1-20201	99	9999
215	1	1	1		100	9999
216	1	1	1		42	9999

...

・
・
・

傷病者ID[ptid]
 1要請情報に紐づく、傷病者の固有番号になります。
 (登録画面には表示されていません)

dcid同様、削除や変更は行わないでください。

傷病者CSVは、項目によって別途入力ルールが定められています。

詳しくは、(補足)傷病者CSV 項目別の入力ルールを参照ください

【傷病者の追加登録】

傷病者情報は、CSVから追加することができます。

新しい行を追加し、

- ・ 該当する要請の全出勤通し番号[dcid]
- ・ 新しい傷病者ID[ptid]

を記入して、各データを入力します。（下図参照）

（例） dcid=213の要請情報に、傷病者情報を追加する

全国全出請	傷病者ID	傷病者通番(X人目)	...	全国全出請	傷病者ID	傷病者通番(X人目)	...
dcid	ptid	ptno_refcol		dcid	ptid	ptno_refcol	
数値	数値	文字(参照用)		数値	数値	文字(参照用)	
213	1	1		213	1	2	
214	1	1		213	2	2	
215	1	1		214	1	1	
216	1	1		215	1	1	
				216	1	1	

2-3（補足）.傷病者CSV 項目別の入力ルール

項目によって定められている入力ルールについて、以下に詳細を示します。

【バイタルサイン（救急隊傷病者接触時、ドクターカー接触時、ドクターカー最終）】

値入力欄と「不明・未記載」入力欄が設けられている値については、以下のように入力ください。

・ 値が判明している場合

救急隊－BT	救急隊－BT不明・未記載
bt_g	btu_g
実数	数値
	0:不明/未記載なし 1:不明/未記載あり
36.8	0

値を入力

0:なしを入力

・ 値不明の場合

救急隊－BT	救急隊－BT不明・未記載
bt_g	btu_g
実数	数値
	0:不明/未記載なし 1:不明/未記載あり
	1

未入力

1:ありを入力

対象：HR、SBP、DBP、RR、SpO2、JCS、GCS-E、GCS-V、GCS-M、共同偏視（眼球運動障害）、
瞳孔所見、BT、運動麻痺

【ドクターカー処置情報】

・検査情報

検査の値を入力する場合は、必ず該当する検査種別の値に「1：実施」を入力してください。
実施していない検査については「0：未実施」を入力してください。

検査入力値列名 [カラム名]	対応する検査種別列名[カラム名] (未実施・実施の入力)
検査-エコー所見 (FAST陽性=腹腔内出血疑い) [usfast1]	検査-検査種別-エコー [tes1]
検査-エコー所見(気胸疑い) [usfast2]	
検査-エコー所見自由記載 [usfasttxt]	
検査-12誘導心電図所見 [ecg]	検査-検査種別-12誘導心電図 [tes2]
検査-12誘導心電図所見自由記載 [ecgtxt]	
検査-血糖値 [bs]	検査-検査種別-血糖測定 [tes3]
検査-乳酸値 [lac]	検査-検査種別-乳酸値測定 [tes4]
検査-そのほかの検査自由記載 [othtestxt]	検査-検査種別-その他検査 [tes5]

(入力例) エコーの検査結果を入力する場合

検査-検査種	...	検査-エコー	検査-エコー	検査-エコー
tes1	...	usfast	usfast2	usfasttxt
数値	...	数値	数値	文字
0:未実施 1:実施	...	0:なし 1:あり	0:なし 1:あり	
1	...	1	0	エコー所見

1：実施 を入力

エコー所見有無を入力
 1：所見あり → 所見自由記載を入力

・ **処置情報**

各処置情報に「1：あり」を入力した場合は、
 該当する処置について、必ず「0：未実施」か「1：実施」を入力してください。

処置情報有無の列名[カラム名]	対応する処置種別列名[カラム名] (未実施・実施の入力)
処置一呼吸介入有無 [rint]	処置一呼吸介入一(処置名) [rinttyp1~rinttyp9]
処置一循環介入有無 [cint]	処置一循環介入一(処置名) [cinttyp1~cinttyp19]

(入力例) 処置-呼吸介入有無を「1：あり」にした場合

処置一呼吸介	処置一呼吸介入一補助呼吸	処置一呼吸	...	処置一呼吸
rint	rinttyp1	rinttyp2	...	rinttyp9
数値	数値	数値	...	数値
0:なし 1:あり	0:未実施 1:実施	0:未実施 1:実施	...	0:未実施 1:実施
1	1	0	...	1

1：あり を入力

0:未実施 または 1:実施 を入力
 (処置-呼吸介入[rinttyp1~9]
 すべて)

・ **薬剤投与情報**

薬剤投与情報[med]に「1:あり」を入力した場合は、
 様々な薬剤選択方式[drg1~drg23]について、必ず「0:未使用」か「1:使用」を入力してください。

(入力例)

薬剤投与	様々な薬剤選択方式一鎮痛薬(含む)	様々な薬剤	...	様々な薬剤選択方式一他
med	drg1	drg2	...	drg23
数値	数値	数値	...	数値
0:なし 1:あり	0:未使用 1:使用	0:未使用 1:使用	...	0:未使用 1:使用
1	0	1	...	1

1:あり を入力

0:未使用 または 1:使用 を入力
 (様々な薬剤選択方式[drg1~23] すべて)

・ 既往歴

既往疾患情報[ph]に「1：既疾患あり」を入力した場合は、既往歴情報（ami～doac）について、必ず「0：なし」か「1：あり」を入力してください。既往疾患有無[ph]が「2：不明」の場合は、全ての既往歴情報を未入力としてください。

(入力例) 既往疾患有無が「1：既疾患あり」の場合

既往疾患有無	既往歴—心筋梗塞	既往歴—	...	既往歴—抗凝固薬/抗血小
ph	ami	chf	...	doac
数値	数値	数値	...	数値
0:既疾患なし 1:既疾患あり 2:不明	0:なし 1:あり	0:なし 1:あり	...	0:なし 1:あり
1	0	1	...	0

1：既疾患あり を入力

0:なし または 1:あり を入力
(既往歴- (疾患名) [ami～doac] すべて)

・ **転帰情報**

入退院情報（入院日、入院病棟、退院日、最終（退院時）転帰、退院先）を記入する場合は、転帰-外来転帰[erotcm]に「1：入院」を入力してください。

(入力例) 入院日と入院病棟を入力する場合

転帰情報-外来転帰	転帰情報-入院日	転帰情報	転帰情報-退	転帰情報-在院日数	転帰情報	転帰情報
erotcm	admda	admw	discda	los	hotcm	pldisc
数値	日付	数値	日付	数値	数値	数値
1:入院 2:転院 3:帰宅 4:死亡		1:高次機能病棟 (救命救急センター・ICU・HCU等) 2:一般病棟 3:不明			1:生存 2:死亡	1:自宅 2:他医療機関 3:施設/ホーム 6:その他
1	2020/10/24 14:10	2				

1：入院 を入力

入院日、入院病棟 を入力

対象： 転帰-入院日[admda]、転帰-入院病棟[admw]、転帰-退院日、転帰-最終(退院時)転帰[hotcm]、
転帰-退院先[pldisc]

・看護記録

下記の各看護記録情報に「1:あり」を入力した場合は、
 関連する項目に、必ず「0:なし (または未実施)」か「1:あり (または実施)」を入力ください。

看護記録有無の列名[カラム名]	対応する列名[カラム名]
ドクターカー車内の汚染対応- 清掃・準備に伴う次の事案への遅延等の影響の有無[osen]	ドクターカー車内の汚染対応-清掃・ 準備に伴う次の事案への遅延等の 影響-(内容名) [osen_mono1~osen_mono5]
マネジメント・調整-医師への提 案・協議 [management_d]	マネジメント・調整-医師への提 案・協議-(内容名) [management_n1~management_n4]

看護記録有無の列名[カラム名]	対応する列名[カラム名]
保守点検・管理-物品・医療機器 等の整備 [kanri]	保守点検・管理-物品・医療機器等 の整備-(内容名) [kanri_s1~kanri_s4]
保守点検・管理-片付け・物品忘 れ [kanri_w]	保守点検・管理-片付け・物品忘 れ-(内容名) [kanri_wb1~kanri_wb4]
家族同乗 [kazoku_d]	家族同乗-家族同乗対応-(内容 名) [kazoku_dt1~kazoku_dt3] 家族同乗-家族への対応-(内容 名) [kazoku_t1~kazoku_t3]

(入力例) ドクターカー車内の汚染対応-清掃・準備に伴う次の事案への遅延等に「1:あり」を入力した場合

ドクターカー車内の汚染対応-清	ドクターカー車内の汚染対応-清	ドクターカ	ドクターカー車	ドクターカー車内の汚染対	ドクターカ
osen	osen_mono1	osen_monc	osen_mono3	osen_mono4	osen_monc
数値	数値	数値	数値	数値	数値
0:なし 1:あり	0:なし 1:あり	0:なし 1:あり	0:なし 1:あり	0:なし 1:あり	0:なし 1:あり
1	0	1	0	0	1

1:あり を入力

0:なし または 1:あり を入力
 (ドクターカー車内の汚染対応- (内容名) [osen_mono1~5] すべて)

2.CSV入力

2-4.主観的有効性評価CSVの入力

他項目の入力に応じて、入力が必要な箇所が変わります。

全国全出	デブリーフ	デブリーフ	インシデン	インシデン	発生した	ドクターカ	ドクターカ	不応需理	得られた	ドクターカ	ドクターカ	傷病者・家
dcid	debri	debri_txt	ia	ia_txt	ia_reprt	princact	reqcrit	proprej	rspns_dc	adv1	adv2	needs
数値	数値	文字	数値	文字	数値	数値	数値	数値	数値	数値	数値	数値
	1:はい 0:いいえ		1:はい 0:いいえ		1:はい 2:いいえ 3:その他	1:はい 0:いいえ	1:はい 0:いいえ	1:はい 0:いいえ	1:はい 2:いいえ 3:判定不能	1:提供できた 2:どちらかと言うと提供できた 3:どちらとも言えない 4:どちらかと言うと提供できなかった 5:提供できなかった 6:該当なし or 判定不能 (不搬送、現場死亡、他)	1:提供できた 2:どちらかと言うと提供できた 3:どちらとも言えない 4:どちらかと言うと提供できなかった 5:提供できなかった 6:該当なし or 判定不能 (不搬送、現場死亡、他)	1:応えられた 2:どちらかと言うと応えられた 3:どちらとも言えない 4:どちらかと言うと応えられなかった 5:応えられなかった 6:該当なし or 判定不能 (不搬送、現場死亡、他)
216	1	9999	0	9999	9999	1	1	9999	1	1	1	1

画面入力済の状態でもCSV出力すると、入力不要箇所は「9999」で表示されています

【インシデントアクシデント事例発生有無に応じた入力】

「発生したインシデントアクシデントは、所属機関に遅滞なく報告を行い、再発防止のための検証を行ったか？[ia_reprt]」は、インシデントアクシデント事例発生有無[ia]が「1：はい」のときのみ記入します。

(入力例) インシデントアクシデント事例発生有無が「1:はい」の場合

全国全出	デブリーフ	デブリーフ	インシデン	インシデン	発生したイ	...
dcid	debri	debri_txt	ia	ia_txt	ia_reprt	...
数値	数値	文字	数値	文字	数値	...
	1:はい 0:いいえ		1:はい 0:いいえ		1:はい 2:いいえ 3:その他	...
216	1		1		1	

1：はい を入力

1:はい 2:いいえ 3:その他 から入力

【ミッションの要請応需状況による入力箇所の変化】

下記に例を示します。グレー部は入力不要となります。

・ 要請：応需 ミッション：継続の場合

全国全出	デブリーフ	デブリーフ	インシデン	インシデン	発生した	ドクターカ	ドクターカ	不応需理	得られた性	ドクターカ	ドクターカ	傷病者・家
dcid	debri	debri_txt	ia	ia_txt	ia_reprt	princact	reqcrit	proprej	rspns_dc	adv1	adv2	needs
数値	数値	文字	数値	文字	数値	数値	数値	数値	数値	数値	数値	数値
	1:はい 0:いいえ		1:はい 0:いいえ		1:はい 2:いいえ 3:その他	1:はい 0:いいえ	1:はい 0:いいえ	1:はい 0:いいえ	1:はい 2:いいえ 3:判定不能	1:提供できた 2:どちらかと言うと提供できた 3:どちらとも言えない 4:どちらかと言うと提供できなかった 5:提供できなかった 6:該当なし or 判定不能 (不搬送、現場死亡、他)	1:提供できた 2:どちらかと言うと提供できた 3:どちらとも言えない 4:どちらかと言うと提供できなかった 5:提供できなかった 6:該当なし or 判定不能 (不搬送、現場死亡、他)	1:応えられた 2:どちらかと言うと応えられた 3:どちらとも言えない 4:どちらかと言うと応えられなかった 5:応えられなかった 6:該当なし or 判定不能 (不搬送、現場死亡、他)
216	1		0			1	1		1	1	1	1

2.CSV入力 > 2-4.主観的有効性評価CSVの入力

・要請：応需 ミッション：中止の場合

全国全出	デブリーフ	デブリーフ	インシデン	インシデン	発生したイ	ドクターカ	ドクターカ	不応需理	得られた性	ドクターカ	ドクターカ	傷病者・家
dcid	debri	debri_txt	ia	ia_txt	ia_reprt	princact	reqcrit	proprej	rspns_dc	adv1	adv2	needs
数値	数値	文字	数値	文字	数値	数値	数値	数値	数値	数値	数値	数値
	1:はい 0:いいえ		1:はい 0:いいえ		1:はい 2:いいえ 3:その他	1:はい 0:いいえ	1:はい 0:いいえ	1:はい 0:いいえ	1:はい 2:いいえ 3:判定不能	1:提供できた 2:どちらかと言うと提供できた 3:どちらとも言えない 4:どちらかと言うと提供できなかった 5:提供できなかった 6:該当なし or 判定不能 (不搬送、現場死亡、他)	1:提供できた 2:どちらかと言うと提供できた 3:どちらとも言えない 4:どちらかと言うと提供できなかった 5:提供できなかった 6:該当なし or 判定不能 (不搬送、現場死亡、他)	1:応えられた 2:どちらかと言うと応えられた 3:どちらとも言えない 4:どちらかと言うと応えられなかった 5:応えられなかった 6:該当なし or 判定不能 (不搬送、現場死亡、他)
216	1		0						1			

2.CSV入力 > 2-4.主観的有効性評価CSVの入力

・要請：不応需の場合

全国全出	デブリーフ	デブリーフ	インシデン	インシデン	発生したイ	ドクターカ	ドクターカ	不応需理	得られた性	ドクターカ	ドクターカ	傷病者・家
dcid	debri	debri_txt	ia	ia_txt	ia_reprt	princact	reqcrit	proprej	rspns_dc	adv1	adv2	needs
数値	数値	文字	数値	文字	数値	数値	数値	数値	数値	数値	数値	数値
	1:はい 0:いいえ		1:はい 0:いいえ		1:はい 2:いいえ 3:その他	1:はい 0:いいえ	1:はい 0:いいえ	1:はい 0:いいえ	1:はい 2:いいえ 3:判定不能	1:提供できた 2:どちらかと言うと提供できた 3:どちらとも言えない 4:どちらかと言うと提供できなかった 5:提供できなかった 6:該当なし or 判定不能 (不搬送、現場死亡、他)	1:提供できた 2:どちらかと言うと提供できた 3:どちらとも言えない 4:どちらかと言うと提供できなかった 5:提供できなかった 6:該当なし or 判定不能 (不搬送、現場死亡、他)	1:応えられた 2:どちらかと言うと応えられた 3:どちらとも言えない 4:どちらかと言うと応えられなかった 5:応えられなかった 6:該当なし or 判定不能 (不搬送、現場死亡、他)
216	1		0					1				

3.欠損確認

- ①一覧画面を表示し、条件を入力して検索します。
 - ・【必須】 出勤日開始～終了を設定（※最大1年間設定可）
 - ・【任意】 各種条件全件出力したい場合には、
[要請][ミッション][性別]を「全て」に設定し、
[年齢][連結番号][一時保存あり]の条件を外します。
- ②欠損確認ボタンを押します。

①

検索表示した一覧が、欠損確認の対象データとなります。

- ③ダイアログで、「はい」を選択します。

現在表示されているデータ一覧の、入力されていない項目（欠損）を確認します。よろしいですか？

③

いいえ はい

- ④処理が開始されます。
確認後、「はい」を押してください。

欠損確認を開始しました。
処理状況は「欠損確認中」ボタンをご確認ください。

はい

3.欠損確認

⑤処理中は、「欠損確認中」の表示がされています。

処理中表示がされている間は、次の欠損確認 および CSV入力はできません。
処理が完了するまでお待ちください。

The screenshot shows the JGEMS Doctor Car Registry interface. At the top, it says "Doctor Car レジストリ【テストサーバ】 レジストリ". The status bar indicates "要請: 2件 / 応需: 1件 / 不応需: 1件 / 中止: 0件 / 継続: 1件 / 傷病者搬送あり: 1件 / 傷病者搬送なし: 0件 / 一時保存: 1件". The search filters are set to "出動日: 2025/12/17 ~ 2025/12/18" and "基地病院: [dropdown]". The search criteria include "要請: [checked] 全て", "応需: [unchecked] 応需", "不応需: [unchecked] 不応需", "ミッション: [checked] 全て", "継続 (傷病者接触): [unchecked] 継続", and "中止: [unchecked] 中止". The search buttons are "検索" and "クリア". Below the search area, there are buttons for "追加", "編集", "参照", "削除", "CSV出力", "CSV入力", "欠損確認", and "集計". The "欠損確認" button is highlighted with a red dashed box. The table below has columns for "No.", "Dcid", "ドクターカー要請日時", "基地病院", "要請応需・不応需", "ミッション継続・中止", and "要請内容".

完了

⑥完了すると、処理結果が表示されます。

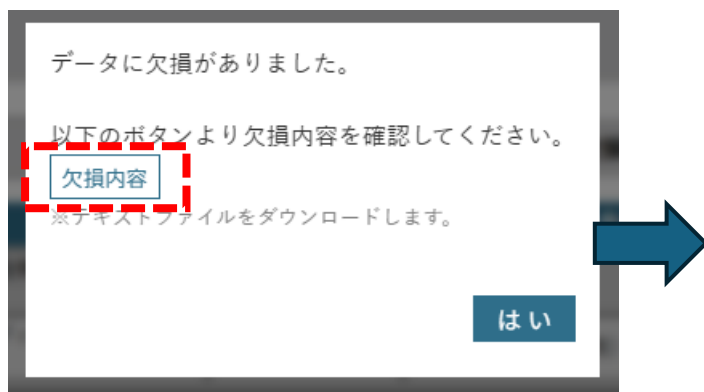
ボタンを押して、詳細を確認してください。

The screenshot shows the JGEMS Doctor Car Registry interface after completion. The status bar is identical to the previous screenshot. The search filters and criteria are also the same. The "欠損確認" button is now highlighted with a red dashed box and contains the text "欠損確認中(欠損あり)". The table below has columns for "No.", "Dcid", "ドクターカー要請日時", "基地病院", "要請応需・不応需", "ミッション継続・中止", and "要請内容".

3.欠損確認

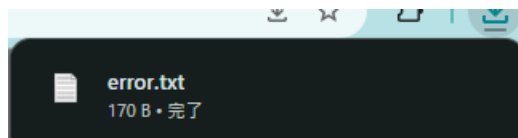
【欠損項目があった場合】

データに欠損（未入力的项目）があった場合、下記のように表示されます。
ボタンを押して内容を確認してください。

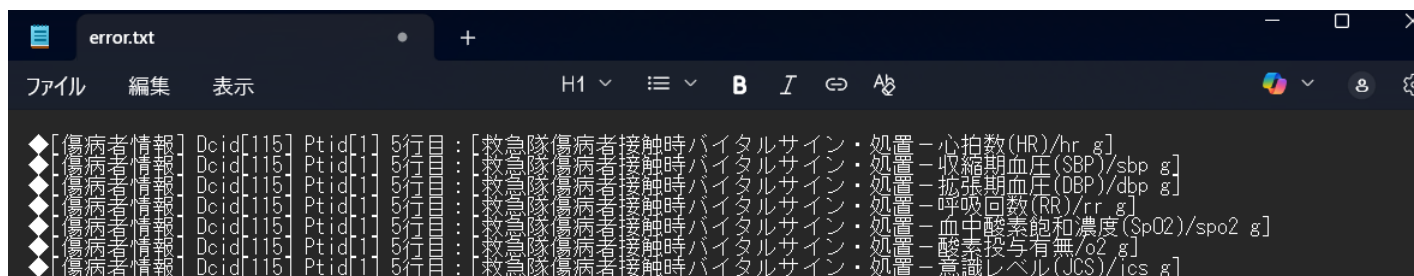


ダイアログの「欠損内容」ボタンから、詳しい内容がテキストでダウンロードできます。

※このファイルと登録画面とを照らし合わせ、未入力的项目を確認すると便利です。



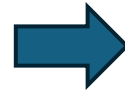
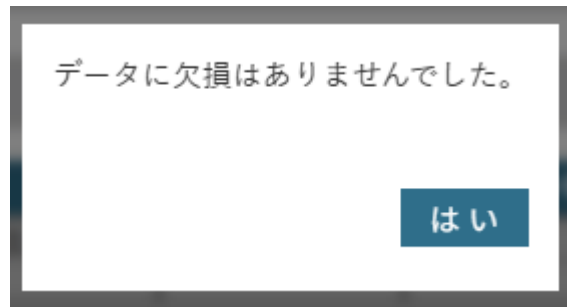
メモ帳などでerror.txtを開く



3.欠損確認

【欠損項目がなかった場合】

データに欠損（未入力的项目）がない場合は、下記のように表示されます。



ボタンを押すと結果ダイアログが表示されます。
ダイアログを閉じるとボタン表示が消えます。



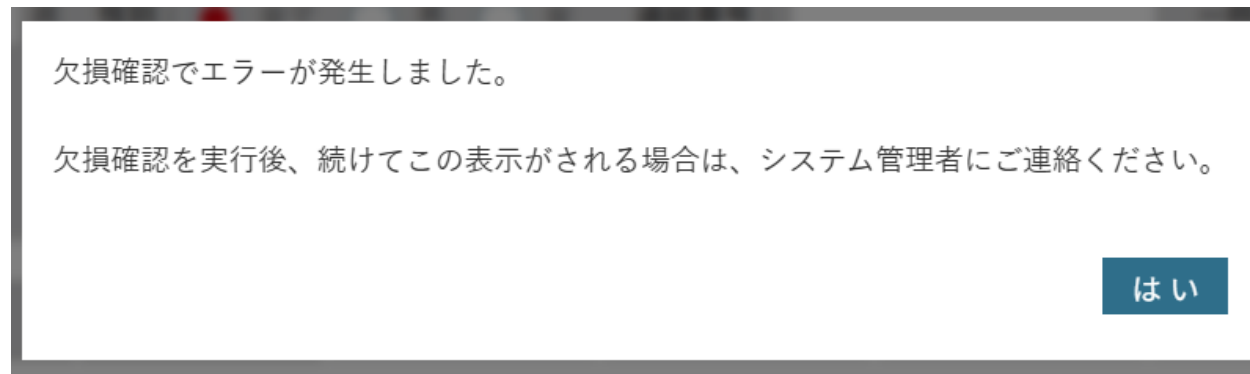
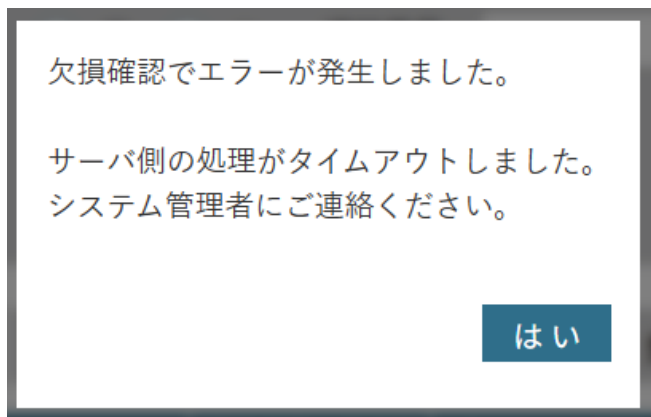
3.欠損確認

【処理エラーの場合】

何らかの理由で処理が失敗した場合は、下記のように表示されます。



ボタンを押すと、エラー状況によってメッセージが表示されます。
大変お手数ですが、システム管理者にご連絡ください。



付録.CSV入力対象外項目

次に記載の項目に関しては、CSVで値を編集してアップロードしても、値が更新されません。
画面からの更新登録をお願いします。

【ファイル共通】

カラム名末尾に「_refcol」とある項目は、参照用項目のため、CSV入力対象外となります。

(例) 医療スタッフ情報-医師1-氏名 phy1_refcol (医師1のID phy1 に対する参照情報)

【病名情報CSV (diagnosis_YYYYMMDDHHMISS.csv)】

全項目対象外 (CSVファイル自体が、アップロードの対象外となっております。)

付録.CSV入力対象外項目

- **要請情報CSV** (mission_YYYYMMDDHHMISS.csv)

No	日本語名	カラム名	備考
1	基地病院番号	bhid	値更新は行わない項目ですが、dcidとのチェックをシステム側で行っているため、不適切な値が入っているとエラーメッセージが表示されます。 ダウンロードしたCSVのbhidはそのまま変更せずに編集することをお勧めいたします。
2	要請	req	
3	ミッション	msn	
4	搬送	msntyp	
5	ドクターカータイプ	dctyp	patient.csvに格納の値と連動する値のため
6	出動要請消防本部－ 都道府県	reqprf	No.6 消防本部署番号(reqfd)に関わるため
7	出動要請消防本部－ 署番号	reqfd	
8	要請方式	reqst	No.4 搬送情報(msntyp)に関わるため
9	医療スタッフ情報－ 医師1－ID	phy1	
10	医療スタッフ情報－ 医師2－ID	phy2	
11	医療スタッフ情報－ 医師3－ID	phy3	
12	医療スタッフ情報－ 看護師1－ID	ns1	
13	医療スタッフ情報－ 看護師2－ID	ns2	

付録.CSV入力対象外項目 > 要請情報CSV

No	日本語名	カラム名	備考
14	医療スタッフ情報－ 看護師3－ID	ns3	
15	医療スタッフ情報－ 救命士(他)1－ID	elt1	
16	医療スタッフ情報－ 救命士(他)1－未登 録救命士氏名	elt1unreg	
17	医療スタッフ情報－ 救命士(他)2－ID	elt2	
18	医療スタッフ情報－ 救命士(他)2－未登 録救命士氏名	elt2unreg	
19	医療スタッフ情報－ 救命士(他)3－ID	elt3	
20	医療スタッフ情報－ 救命士(他)3－未登 録救命士氏名	elt3unreg	
21	乗車医師人数	phynum	No.9～11 医療スタッフ情報-医師1～3-ID(phy1～3)の入力に関わるため
22	乗車看護師人数	nsnum	No.12～14 医療スタッフ情報-看護師1～3-ID(ns1～3)の入力に関わるため
23	乗車救命士	eltnum	No.15～20 医療スタッフ情報-救命士(他)1～3-ID(elt1～3)、医療スタッフ情報－救命士(他)1～3－未登録救命士氏名(elt1～3unreg)の入力に関わるため
24	要請元病院	reqbh	
25	搬送先病院	transbh	

付録.CSV入力対象外項目

- **傷病者情報CSV** (patient_YYYYMMDDHHMISS.csv)

※基本方針として、ドクターカー運行情報関連（移動地点情報、時系列情報）が対象外となっております。

No	日本語名	カラム名	備考
1	走行距離	distdrive	
2	活動時間	timdrive	
3	消防覚知～傷病者接触	missiontime1	DB登録なし（ミッションサマリーが参照専用画面のため）
4	消防覚知～受け入れ病院到着	missiontime2	DB登録なし（ミッションサマリーが参照専用画面のため）
5	ミッション受諾～受け入れ到着	missiontime3	DB登録なし（ミッションサマリーが参照専用画面のため）
6	ドクターカー出発	timlbh	DB登録なし（ミッションサマリーが参照専用画面のため）
7	現場到着	timadp	DB登録なし（ミッションサマリーが参照専用画面のため）
8	傷病者搬送開始（出発）	timldp	DB登録なし（ミッションサマリーが参照専用画面のため）
9	受け入れ病院到着	timarh	DB登録なし（ミッションサマリーが参照専用画面のため）
10	受け入れ病院出発	timlrh	DB登録なし（ミッションサマリーが参照専用画面のため）
11	基地病院(自施設)帰還	timabh	DB登録なし（ミッションサマリーが参照専用画面のため）
12	要請元施設ID	ohid	
13	要請元施設名	ohname	
14	要請元施設－緯度	latoh	
15	要請元施設－経度	lonoh	
16	受け入れ施設ID	rhid	
17	受け入れ施設名	rhname	
18	受け入れ施設－緯度	latrh	

付録.CSV入力対象外項目 > 傷病者情報CSV

No	日本語名	カラム名	備考
19	受け入れ施設 - 経度	lonrh	
20	DC受け入れ病院経由フラグ	transit_station_flg	
21	受け入れ病院ID	transit_stationid	
22	受け入れ病院名	transit_station	
23	受け入れ病院 - 緯度	lattransit_station	
24	受け入れ病院 - 経度	lontransit_station	
25	出発場所名1~3	l1~3	
26	出発場所緯度1~3	latl1~3	
27	出発場所経度1~3	longl1~3	
28	出発時刻1~3	timl1~3	
29	出発場所1~3	basyol1~3	
30	到着場所名1~3	a1~3	
31	到着場所緯度1~3	lata1~3	
32	到着場所経度1~3	longa1~3	
33	到着時刻1~3	tima1~3	
34	到着場所1~3	basyoa1~3	